

カーボンニュートラルの達成に向けたエネルギートランジション

May 12 - 29, 2026

担当者：室井 和幸

<研修内容>

本コースは、産油・ガス国のカーボンニュートラルに関連する業務の担当者を対象とし、日本の技術、日本および日本企業における取り組み状況を紹介するとともに、産油・ガス国としての取り組みの方向性について参加者間で情報を共有し、参加各国のカーボンニュートラルの達成に向けた計画の立案と実行に寄与することを目的として実施した。

<実地研修先>

東京大学先端科学技術研究センター、日本CCS調査（株）苫小牧CCS実証試験センター、石油資源開発（株）北海道事業所、コスモ石油（株）堺製油所、川崎重工業（株）神戸スマートコミュニティ・液化水素荷役実証ターミナル、（株）JERA碧南火力発電所、トヨタ自動車（株）本社工場、日揮ホールディングス（株）本社、東京ガス（株）横浜テクノステーション、大成建設（株）技術センター、エア・ウォーター（株）地球の恵みファーム・松本、米倉山次世代エネルギーシステム研究開発ビレッジ「Nesrad」／FC-Cubic、山梨大学水素・燃料電池ナノ材料研究センター

<参加国> 8ヶ国 / 合計12名

アゼルバイジャン、イラク、カザフスタン、オマーン、パキスタン、サウジアラビア、タイ、ベトナム

